



平成19年4月27日

各位

会社名 株式会社 丸 井
 (コード番号 8252 東証第一部)
 代表者名 取締役社長 青井 浩
 グループ代表執行役員
 問合せ先 執行役員 小暮 芳明
 グループ財務部長
 (TEL 03-3384-0101)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成18年11月10日の中間決算発表時に公表いたしました平成19年3月期(平成18年4月1日~平成19年3月31日)の業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期 業績予想の修正(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	557,000	45,000	46,000	12,500
今回修正予想 (B)	552,100	43,800	44,500	4,000
増減額 (B - A)	4,900	1,200	1,500	8,500
増減率 (%)	0.9%	2.7%	3.3%	68.0%
前期実績(平成18年3月期)	561,539	44,705	46,178	23,983

(2) 個別

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	460,000	20,000	24,000	2,500
今回修正予想 (B)	458,200	25,600	31,200	300
増減額 (B - A)	1,800	5,600	7,200	2,800
増減率 (%)	0.4%	28.0%	30.0%	
前期実績(平成18年3月期)	496,869	33,544	35,910	18,996

2. 業績予想修正の理由

当社では、日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」に基づき、中間期に利息返還損失引当金の算出方法の見直しをおこなっております。

中間期の際には、半年間の限られた利息返還件数に基づく実績率により引当金を算出いたしました。その後6ヵ月間で利息返還実績のデータが蓄積したことなどから、返還額の見積りの精度が向上いたしました。

また、当社では平成19年3月16日より、また、グループの株式会社ゼロファーストでは同年4月16日より、利息制限法の範囲内への金利引下げを実施いたしました。これにより、利息返還の対象となる債権が確定し、今後は増加しなくなるため、見積りの範囲が限定されることになりました。

以上のことから、利息返還損失引当金を再計算した結果、特別損失に利息返還損失引当金繰入額を連結では約207億円（中間期対比約98億円増）、個別では約191億円（同約94億円増）計上するため、業績予想を修正いたします。

なお、今回の引当金積み増しにより、次期以降の利息返還費用は従来の方法に比べて大幅に軽減されることとなります。

3. 配当予想について

期末配当予想につきましては、現時点で変更の予定はございません。

（1株当たり16円。中間配当金12円と合わせ、通期では1株当たり28円。）

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上